

何故、メンバーは指示を守らないのか

メンバーは指示や決定事項を100%遵守していますか。

もちろん、そういう会社も沢山あると思います。しかし、そうではない会社があるのも事実でしょう。特に、テレワークの場合、守っているかどうかわかりづらくなっています。

何故、メンバーは指示や決定事項通りに動かないのでしょうか。それは、「理解できていない」からです。

「いや、きちんと説明しているし、メンバーも『わかりました』と言っている。理解できているはず」、そう思う人も少なくないのでは。

でも、実は理解できていないのです。「わかりました」とは、わかったふりをしていただけが多いのです。

そもそも、メンバーは上司の指示や会社の決定事項を、最初から守る気がないのでしょうか。もちろん、そういうメンバーもいるかもしれません。しかし、それは指示を守る・守らないの次元ではないのです。多くのメンバーは指示を遵守したい・すべきと思っているでしょう。にもかかわらず、何故守られないのか。

それは、以下の3点を理解できていないからです。

- | |
|-------------------------|
| ①指示や決定事項のそのもの（内容） |
| ②何故、その指示や決定事項が重要なのか（意義） |
| ③いつまでに実行するのか（期限） |

意外と①があります。簡単な指示ならともかく、中には理解自体が難しいものがあります（例：人事考課制度変更による書類の書き方）。そのため一度聞いただけでは理解できなかったり、誤認してしまいます。

②は、どうでしょう。きちんと説明していないことが多いのではないのでしょうか。これでは、“何をすべきか”はわかって、“何故するか（意味）”がわかりません。人間は意味がわからないことは継続して実践したくない・できないものです。したがって、②をきちんと説明することが肝心です。しかし、実は②をマネージャー自身が深く理解できていないケースも、少なくありません。そのため、詳細説明を省いたり、単に「決定事項だから」とか「上が決めたことだから」と言うだけになったりします。これでは明らかにマネージャー失格でしょう。

時間がかかる事柄の場合、③の期限を明確に説明することが必要です。「至急やるように」「なるべく早くやるように」では、勝手な解釈をされても致し方ありません。

いかがでしょうか。①～③をマネージャーが全て説明しているのでしょうか。

そして、もう一つ肝心なのが、その説明がわかりやすいか否かです。最近の若手・中堅社員は上司に気を遣う人が増えています。そういう人は、上司の言うことが理解できなくても、「わかりません」とは言いません。

弊社では、対話ロールプレイングを通じ、上記のレベルアップを図っています。リモートでも、集合と同様に実施が可能です。

是非、ご興味・ご質問のある方、下記までご連絡下さい。

> お問い合わせはこちら